

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、林道久和喜竜王線展望場舗装工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 週休2日適用工事

本工事は、週休2日工事施工の対象外とする。

第3節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
舗装作業期間、交通誘導警備員を2（人/日）配置を見込んでいる。

第2節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地）（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

第3節 その他

- 1 工所用機資材の仮置き
場所 受注者が責任をもって確保すること。
なお、借地料が発生した場合においては、受注者が負担すること。
- 2 法定外労災保険の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているとする。

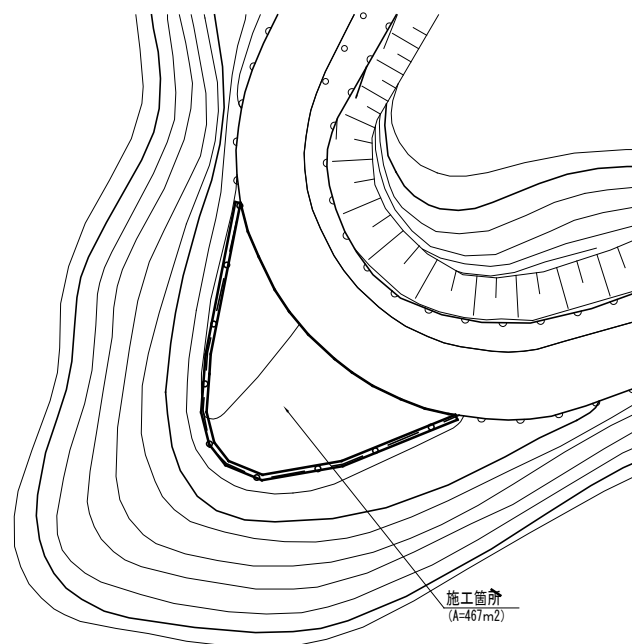
第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

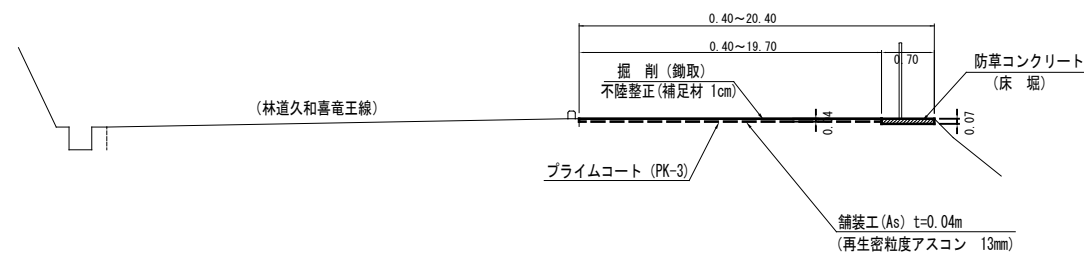
費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
土工		式		1	レベル3
掘削(鋤取)	【礫交り土】	m3		22	レベル4
舗装準備工		式		1	レベル3
不陸整正	【補足材有り】 【補足材整正厚1cm】	m2		467	レベル4
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
表層	【再生密粒度アスコン13 t=40mm】	m2		467	レベル4
コンクリート工		式		1	レベル2
張コンクリート工		式		1	レベル3
防草コンクリート	【W=0.7m t=0.07m】	m2		46	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		式		1	レベル4
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					

平面図



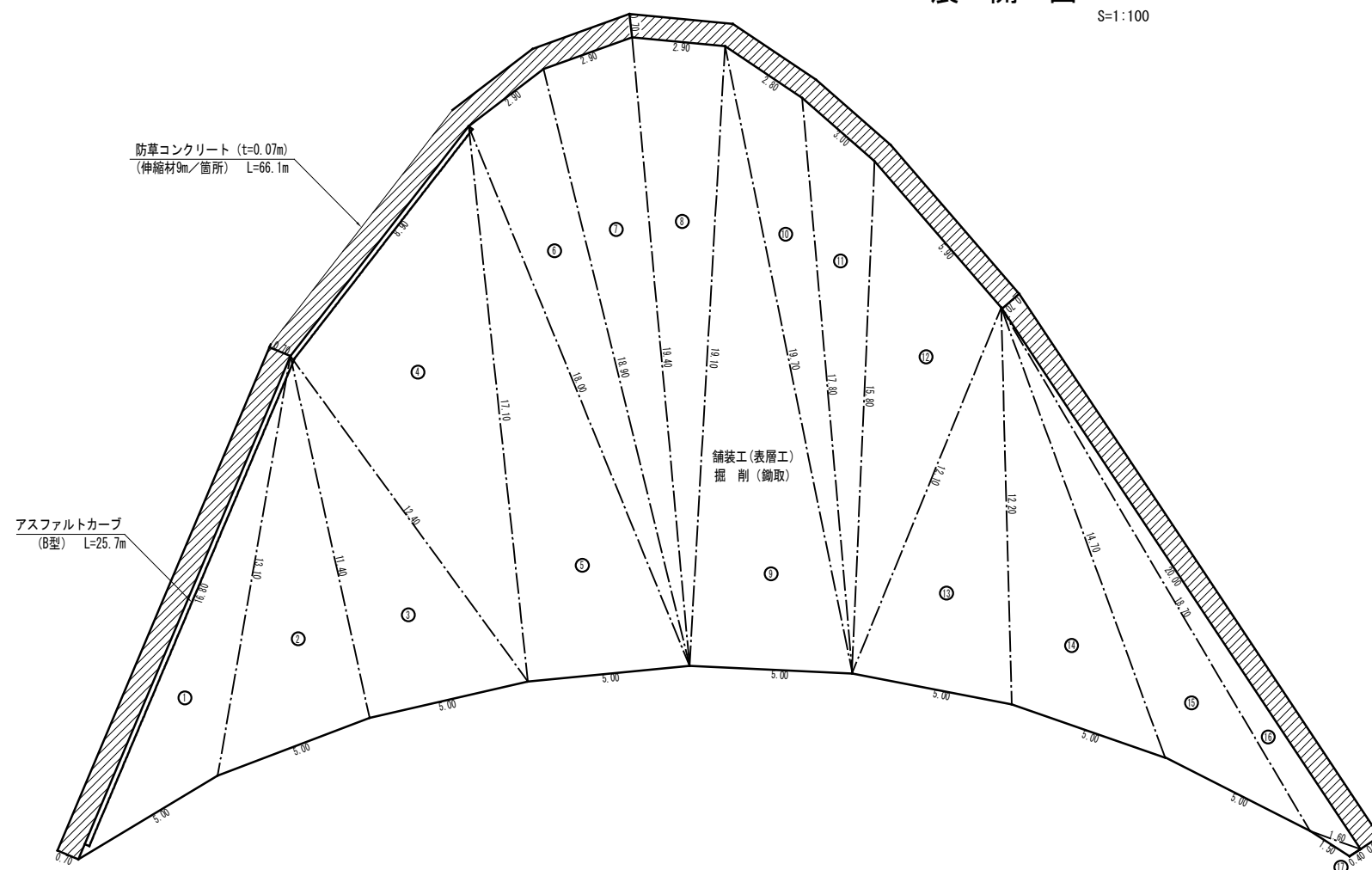
標準断面図

S=1:50



展開図

S=1:100



舗装工
○表層工 (再生密粒度アスコン(13))

番号	A辺長 (m)	B辺長 (m)	C辺長 (m)	面積 (m ²)
1	16.80	5.00	13.10	24.78
2	13.10	5.00	11.40	28.19
3	11.40	5.00	12.40	28.50
4	12.40	8.90	17.10	53.14
5	17.10	5.00	18.00	42.72
6	18.00	2.90	18.90	25.35
7	18.90	2.90	19.40	27.27
8	19.40	2.90	19.10	27.68
9	19.10	5.00	19.70	27.75
10	19.70	2.80	17.80	19.23
11	17.80	3.00	15.80	18.71
12	15.80	5.90	12.10	31.33
13	12.10	5.00	12.20	29.72
14	12.20	5.00	14.70	28.61
15	14.70	5.00	18.70	24.77
16	18.70	1.60	20.00	9.02
16	1.60	1.50	0.40	0.30
計				467.07

工事名	林道久和喜電王線展望場舗装工事		
図面名	計画図		
年月日	令和	年	月 日
縮尺		図面番号	
会社名			
事務所名			

林道久和喜竜王線展望場舗装工事

参考資料

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-08.04.01(0) B 公共 (R01.06~)		
	当世代	前世代	
工種区分 復興補正区分 施工地域・工事場所区分 週休補正区分 緊急工事補正区分 積雪寒冷地補正 前払率(%) 契約保証費区分 工事費端数区分 ICT補正区分	10 舗装工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 00 補正なし 40 03 補正しない 01 千円未満切捨て 00 補正なし		

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費										
舗装									レベル1	
舗装工	1			式					レベル2	
土工	1			式					レベル3	
掘削(鋤取) 【礫交り土】	1			式					レベル4	
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	22			m3					00	
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	19			m3					単第0 -0001 表	
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	3			m3					00	
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)	22			m3					単第0 -0002 表	
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)	22			m3					00	
処分費等(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる									単第0 -0003 表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
建設発生土処分 受入費									00	
舗装準備工	22		m3						レベル3	
不陸整正 【補足材有り】 【補足材整正厚 1 cm】	1		式						レベル4	
不陸整正 補足材料有り RC-30 補足材料平均厚さ6mm以上11mm未満	467		m2						00	
アスファルト舗装工	467		m2						単第0 -0004 表 レベル3	
表層 【再生密粒度アスコン13 t=40mm】	1		式						レベル4	
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚40mm	467		m2						00	
コンクリート工	467		m2						単第0 -0005 表 レベル2	
張コンクリート工	1		式						レベル3	
	1		式							

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
防草コンクリート 【W=0.7m t=0.07m】	46		m	2					レベル4	
型枠工(張りコンクリート工) 防草コンクリート	9		m	2					00	単第0 -0006 表
張りコンクリート(防草コンクリート) 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-40BB	46		m	2					00	単第0 -0007 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=10mm	0.3		m	2					00	単第0 -0008 表
アスカーブ 断面積140cm2以上155cm2未満 細粒度アスコン(13)	26		m						00	単第0 -0009 表
仮設工										レベル2
交通管理工	1			式						レベル3
交通誘導警備員	1			式						レベル4
交通誘導警備員B	1			式						00
	2			人						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接工事費						
共通仮設費率 分額						
共通仮設費計						
(純工事費)						
現場管理費						
(工事原価)						
一般管理費率 分						
一般管理費計						
工事価格計						

施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01% 労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0002 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,247.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離19.0km以下(13.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 26.52% 労務構成比:

61.90%

材料構成比: 11.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,194.3000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=52 距離19.0km以下(13.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

不陸整正

SPK25040234

単第0 -0004 表

補足材料有り RC-30

補足材料平均厚さ6mm以上11mm未満

1

m2 当り

機械構成比: 20.08%

労務構成比:

66.90%

材料構成比: 13.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

187.4900

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	16.08%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.01%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	1.99%		<賃>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	32.88%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	13.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
再生クラッシャーラン 30~0mm	6.91%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPCD0018 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0012

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0005 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.7000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0005 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38%

労務構成比: 10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.7000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):40.000(mm)					

施工単価表

張りコンクリート(防草コンクリート)
防草コンクリート Co厚さ70mm

18-8-40BB

単第0 -0007 表

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
普通作業員	3.200	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	8.470	m3			
諸雑費	3.0	%			
計	100	m2			
小計	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ 0m以上1.0m以下 D=1 18-8-40BB G=1 -		

施工単価表

目地板

SPK25040118

単第0 -0008 表

1工事当り使用量30m2未満

瀝青繊維質目地板 t=10mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

64.40%

材料構成比:

35.60%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

4,077.3000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	35.60%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		

施工単価表

アスカープ

SPK25040248

単第0 -0009 表

断面積140cm2以上155cm2未満

細粒度アスコン(13)

1

m 当り

機械構成比: 4.53%

労務構成比:

62.24%

材料構成比:

33.23%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,043.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	2.73%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
アスファルトカーバ ガソリンエンジン駆動式 能力4.0~4.5m3/h	1.55%		アスファルトカーバ ガソリンエンジン駆動式 能力4.0~4.5m3/h		MTPC00055 MTPT00055
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	28.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.43%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	10.44%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(一般)	8.70%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト混合物 細粒度(13)	31.70%		再生細粒度アスコン 13		TTPC00019 TTPT00025

施工単価表

アスカープ

SPK25040248

単第0 -0009 表

断面積140cm2以上155cm2未満

細粒度アスコン(13)

1

m 当り

機械構成比: 4.53%

労務構成比: 62.24%

材料構成比: 33.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,043.6000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.06%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.39%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=2 断面積140cm2以上155cm2未満 C=2 小型車割増有 E=1 -(全ての費用)			B=1 細粒度アスコン(13) D=1 -		

計第 号		久和喜竜王線			計 算 書			1
測点	距離	不陸整正			表層工 (t=0.04m)			備考
		断面	平均	数量	断面	平均	数量	
舗装工								
		ヘロン式求積表より			ヘロン式求積表より			
				467.07			467.07	
計				467.07			467.07	
合計				467.1m2			467.1m3	

位置図

(34.355043 133.066200)



この図は、国土地理院地図を使用したものである。